

令和6年
山直南連合町内会

積川町	200戸
稲葉町	370戸
山直中町	250戸
翠ヶ丘町	105戸
包近町	300戸
計	1,225戸

山直南

第29号

発行所 山直南地区市民協議会
発行者 善野 雅晴
編集者 広報部 会

市民協議の活動について



山直南地区市民協議会
会長 善野 雅晴

平素は山直南市民協議会の活動にご支援、ご協力いただきありがとうございます。

市民協議会は地区内の諸問題について自主的に話し合い、関係機関との連絡調整を図りながら活動を推進し、明るく住みよいまちづくりをすすめることを目的としています。

山直南地区市民協議会では、山直南各町会の代表、各種市民組織の代表等で組織されており、各課題に対応するため環境部会、青少年部会、福祉・人権部会、文化・体育部会、広報部会の5部会を設置し、地区コミュニティ活動を推進しているところです。

特色ある教育活動を



山直中学校
校長 中野 真紀

地域の皆様には、平素より本校教育活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。今年度は山直南小学校、常盤小学校、山直小学校から三十一名のフレッシュな新入生を迎え、生徒数一〇三名で「生徒・保護者・地域に信頼される学校づくり」を進めています。中でも小規模校の利点を活かした、学年の枠を越えた、或いは縦割り班による行事は、生徒の主体的な活動を支援する本校ならではの取り組みとして、大切にしているところです。

その行事の一つ、「教育キャンプ」を五月に実施しました。あいにくの雨で、全校挙げての和泉葛城登山ができなかったのは大変に残念でしたが、代替のドッジボール&ドッチビーも大縄跳びも、素直で元気な子どもたちによってチームで団結、白熱の大会となりました。今後山直中学校の良き伝統を守り、教職員一同、子どもたちの心身ともに健やかな成長のため努力してまいりますので、変わらぬご支援の程どうぞよろしくお願いいたします。



近年、南海トラフ地震がいつ発生してもおかしくない状況であることや地球温暖化によるとみられる豪雨災害も頻発してきていることから、山直南地区各町の連携した取り組みがますます重要になってきていますので、今後の活動に更なるご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

だんじり祭を永遠に！



山直南地区祭禮年番長
松本 隆弘

令和六年度山直南地区祭禮年番長を務めさせていただきました松本隆弘です。

平素は年番活動に際しご理解とご協力賜りまして誠にありがとうございます。

また各祭礼団体の皆様におかれましては一年間にわたる諸準備たいへんお疲れさまでした。本年度祭礼が一段落しまして種々の課題は残ろうかと思いますがだんじり祭りの更なる発展のため、いっそうのご尽力をお願いいたします。

さて最近では少子化や価値観の多様化等の要因により祭り参加者の減少対策が各地区の最重要課題となっております。当地区内では各町会さんとも春の「ふれあいイベント」など知恵を絞って対策されているところがあります。

住民の皆様におかれましては一度「氏神さまの秋季大祭の行事に参加する」を再認識いただきまして、他所にはない素晴らしい伝統を守り未来に継承していきたいと節に願います。だんじり祭りを永遠に！



山直上駐在所
大門 巡査部長

山直南地区の皆様におかれましては、平素より、地域安全活動をはじめ、警察活動の各般にわたり、ご理解、ご協力を賜り、また日頃から温かいご支援・お言葉かけをいただいておりますこと、心よりお礼と感謝を申し上げます。

岸和田警察署では、特殊詐欺撲滅に資する検挙・抑止対策や、交通死亡事故抑止に向けた諸対策を推進し、事件、事故に対して拳署一体となり取り組んでいます。

特に、特殊詐欺に関しては、還付金詐欺と架空請求詐欺が特殊詐欺全体の約75%を占め、また、最近ではサポート詐欺やロマンス詐欺など、SNSやインターネットを利用した犯罪が増加しています。

皆様におかれましては、不審な電話やショートメールが送信されてきた際は、不用意に応じることはせず、警察や周囲の方（ご家族）に相談していただきますようお願いいたします。

最後に、昨年の大阪府内の交通事故死者数は、全国ワースト1となっており、山直上駐在所管内でも、年間で270件以上の



交通事故が発生しています。特徴としては、交差点やその付近の発生が全体の約70%、自転車関係の事故が全体の約30%を占めるなど高い発生率となっています。

交差点では、速度を落とし十分安全確認して通行していただき、また、自転車に乗る際は、ヘルメットの着用をお願いします。

これからも皆様が安心して暮らせる全なまち岸和田を確立するため、私共署員一同頑張っておりますので、どうか、今後とも警察活動へのご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和6年度 山直南地区市民協議会・役員名簿

会 長	善野 雅晴	稲葉町
副 会 長	鈴木 篤	翠ヶ丘町
副 会 長	平松 義啓	山直中町
副 会 長	大島 治良	包近町
副 会 長	永野 敏浩	積川町
副 会 長	森 健	稲葉町
環境部会長	藤原 利明	稲葉町
青少年部会長	平松 喜博	山直中町
福祉人権部会長	西村 博	包近町
文化体育部会長	一筆 信行	翠ヶ丘町
広報部会長	岡本 利昭	積川町
事務局 長	永野 敏浩	積川町
計 算 長	高木 忠一	積川町
会計 監査 大松 政司		山直中町

会計 監査	西野 昭次	包近町
顧問	殿元 マリ子	稲葉町
相談 役	中野 忠一	山直南小学校・幼稚園校長
相談 役	倉垣 裕行	山直中学校
相談 役	中野 真紀	山直中学校
相談 役	矢野 常和	山直地区公民館
相談 役	大西 弘	山直中町
相談 役	柴田 盛次郎	翠ヶ丘町
相談 役	岡本 弥太郎	積川町



各部会活動報告

文化・体育部会

部会長 一筆 信行

今年度から、文化・体育部会長の一筆信行です。翠ヶ丘町の一筆信行です。よろしく願います。皆様には、文化・体育部会の活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

今年も例年通り山直南地区連合運動会を山直南小学校で開催致しました。

今年度は競技中に停電となり放送設備が使えなくなる等のアクシデントがありましたが、地域の方がすばやく発電機を用意くださり、予定通りすべての競技を時間内に終る事が出来ました。ありがとうございました。

そして、競技中に今までになかった負傷者が出てしまいました。ボランティア保険に加入しておりました保険だけでは対処できませんでした。市民協の協



(七月七日)

力で解決しております。そこで、今後の運動会のあり方等の見直しを協議しなければならぬと考えております。

又、今年も十一月三日(文化の日)に岸和田市スポーツカーニバルが開催される事が決まっております。支障のない範囲で皆様の積極的な参加をお願いします。

福祉・人権啓発部会

部会長 西村 博

山直南地区の皆様、令和六年度より部会長の務めさせていただきます。包近町の西村です。微力ではございますが、福祉委員会の方々と山直南地区の皆様方のご理解とご協力を頂きながら進めて参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。さて福祉活動状況ですが、各町においては小地域ネットワーク活動として独居高齢者の声掛け訪問、子ども見守り活動等要援護者への支援活動を実施しています。



部会として月一回の山直南地区公民館で0歳～3歳児未満の子どもと保護者の方の交流の場として子育てサロン(ももたろう)、それに11月に恒例の老人会を対象に「いきいきサロン」を開催しカラオケ大会等で楽しんで頂いています。今、一番の問題は、子育てサロンのボランティアさんの募集が必要です。何卒、皆様のご参加、ご協力よろしくお願い致します。



青少年部会

部会長 平松 喜博

令和6年4月より青少年部会長の務めさせていただきましたことになりました。山直中町の平松喜博です。微力ではございますが、皆様方のご理解、ご協力をいただきながら、部会の方々とともに青少年の健全な育成に取り組みますので、よろしくお願い致します。

当部会は、山直南小学校・幼稚園、山直中学校、山直中学校の各校長先生や山直上駐在様を相談役に、PTA役員、青少年指導員、民生児童委員、交通指導員、保護司会、少年団、

子供会等で活動されている方々で構成されています。全員で情報の共有化を図りその内容を検討し進めて参ります。

本部会では、校区内の子ども様を役員各々の立場から報告をいただき、全員で情報の共有化を図りその内容を検討し進めて参ります。

近年、我々の世代では考えられなかったことが、今や当たり前となり子どもたちを取り巻く環境は、年々変化しております。例えば、スマートフォンの普及が目覚ましく、中学生や小学生も持つようになってい

これは、SNSやインターネットを手軽に楽しむことができ、便利な生活を送る手助けをしてくれる優れものです。しかし、反面使用を間違えれば子どもたちに悪影響を及ぼす道具となります。このような課題を認識し、発信すること

で、子どもたちを守っていかねばと考えています。まだまだ、我々には考えが及ばないことも、子どもたちの柔軟な頭で良いこと、悪いこと関係なくすぐに広まっていく環境にあるかと思ひます。

そんな中、青少年部会の部員が丸となって課題に取り組みますので、



今後とも皆様方の一層のご支援ご協力のほどよろしくお願い致します。

環境部会

部会長 藤原 利明

平素は、環境部会の活動にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

以前は八木地区・山直北地区・城東地区・山直地区・そして山直南地区で実施しておりました牛滝川一斉清掃につきましては、護岸工事の進展と不法投棄等も少なくなり牛滝川がきれいになっているので、清掃の必要がないのではないかと協議を行った結果、一旦清掃活動をとりやめ、近年は各町単位で清掃活動等に取り組んでいます。

町民の皆様のご協力、公園・神社・及び水路の清掃や池の回りや墓地の草刈りの実施、そしてマナーを守ってのゴミ出しにより、その他の場所もきれいになっております。

今後、私たちの町をきれいな住みよい町にする為、慎重に協議を重ねてまいります。ご理解とご協力を願ひ申し上げます。



広告